

令和4年度 第2回理事会(役員会)議事録

◆日時:令和4年9月21日(木) 14:00 -16:00

◆会議方式:オンライン(zoom)で実施した

◆出席者:(敬称略):安原代表理事, 岸田副代表理事, 須田副代表理事,
伴理事, 田中理事, 小浪理事, 丸山監事, 霜越監事

<欠席> 岡本理事

【事務局】須田(兼)

出席理事の都合により、議事の順序を変え進めることとした。

◆議題:【報告事項】

・「レックスウォール工法」試験施工サポート報告【資料22-02-09】

伴理事より、資料に基づき標記の報告があった。安原代表、小浪理事より、関連企業との技術の違いについて補足説明があり、今後もし必要な対応があれば検討することとした。

◆議題:【審議事項】

1. 前回議事録の確認【資料22-02-01】

事務局から、第2回理事会(役員会)の議事録が提示され承認された。

2. 出版計画への協力【資料22-02-03a,b】、顧問の招聘【資料22-02-04a,b】

安原代表理事より次第3項、次第4項について、関連性から合わせて資料に基づき標記の説明があった。

次第3項について、岸田副代表、須田副代表から財務的、経理事務負担、小浪理事より著作権処理等の事務負担について、意見コメントがあり、その上で、法人目的、費用等も踏まえ今後検討することを前提として、基本的に協力することが承認された。また、霜越監事より、出版数および収益性について質問があり、岸田副代表からおおよその内容、また状況把握すべき旨回答があった。

また、次第4項についても基本的に了承された。

3. 令和4年度「エルリ塾(旧・グランパパカズ塾)」【資料22-02-05a,b】

・・・安原代表理事より資料に基づき標記の説明があった。その進捗状況、現状の応募状況について了承された。また、岸田副代表より資格試験コースについては今後方針の補足説明、丸山監事より実施回数についての質問および回答がなされた。

4. NPO ブルーアース主催第21回 E&Eセミナーについて【資料22-02-06】

※審議項目名の実施回数について修正

岸田副代表から資料に基づき標記の説明があった。

特に、内容およびエルリの協力体制についても併せて了承された。

5. S18 適応策個票へのLRRI技術の導入に関するお願い【資料22-02-07a,b,c】

安原代表理事より資料に基づき標記の説明および茨城大学との調整状況について報告があった。今後、茨城大学との綿密な調整をすることとし、併せて関連会員に対し協力をお願いする旨あり、了承された。

6. ホームページ管理サポート業務の委託【資料22-02-02】

須田副代表理事より資料に基づき標記の説明および事務局体制の現状について報告があった。今後のホームページおよびサーバ管理について、できるだけエルリ内部での対応を図ることおよびそれに伴い、個人会員である中村健太郎氏にアドバイザーとして加わることが了承された。

◆報告事項

1. 日立市商工会議所依頼勉強会での話題提供報告

安原代表理事より口頭により、標記について「モニタリング」に関連した話題提供を行った旨報告があった。

2. 「茨城新聞」インタビュー記事【資料22-02-08】

安原代表より、標記について紹介および対応方法について説明があった。その中で、エルリの実名が記載されなかったこと、また「常総水害訴訟」に関する記載について意見がなされた。

3. 「ノンフレーム研究会」からの講演依頼(安原)

安原代表より、標記について紹介および対応方法について説明があった。

4. その他(報告事項に関連して)

岸田副代表理事から、上記報告事項2「茨城新聞」インタビュー記事に関連して、エルリあるいは安原代表として抗議等の対応について意見が出された。今後の対応について、当事者である安原代表に判断を委ねることとなった。

以上

(議事録作成者:須田)